保護者向け配布資料

学級がうまく機能しない状況（学級崩壊）に対する包括的な対応について

お子様の学級の様子を知っていますか？

「学級がうまく機能しない状況」いわゆる「学級崩壊」とは，「子どもたちが教室内で勝手な行動をして教師の指導に従わず，授業が成立しないなど，集団教育という学校の機能が成立しない学級の状態が一定期間継続し，学級担任による通常の手法では問題解決ができない状態に立ち至っている場合（平成 11 年（1999 年）９月文部省）」を指します。

各学校では，学級担任が一人で抱え込まずにチーム学校で，教師と子どもの信頼関係および子どもたち相互のよりよい人間関係を育てるため，学級経営の充実に努めます。しかし，対応が難しい場合は，次のような対応が考えられます。

学級がうまく機能しない兆候が見られる（裏面）

↓

校内連携型支援チーム で対応します

学級担任，管理職，主幹教諭，生徒指導主事，学年主任，養護教諭，栄養教諭，ＳＣ，ＳＳＷ など

↓

学級がうまく機能しない状況が見られる

- 子どもたちの私語で授業が展開しない
- 教師の指示や説明を無視して勝手なことをやっている
- 授業中，用もないのに立ち歩く
- 教師に集団で反抗する

など

↓

ネットワーク型支援チーム で対応します（裏面）

家庭や地域と連携した対応 を推進します（裏面）

令和７年（2025 年）7月

函館市教育委員会

お子様から学級の様子を聞いた際，次の各ケースにおいて，それぞれ６個以上が該当する場合は，学級がうまく機能しない可能性があります。早急に「校内連携型支援チーム」に相談をお願いします。

（参考：河村茂雄著「学級崩壊に学ぶ」1999 年 10 月 15 日誠信書房発行）

学級がうまく機能しない兆候が見られる

ケース１

①教師の指示にすぐに反応して動かない子どもが増えてきた，学級全体の意欲が低下した
②授業中に手遊びや私語が増えてきて，１時間に２～３回注意する
③授業で質問しても答える子どもが減り，一部の子どもたちに限定されてきた
④教師の注意や叱責に，陰で舌打ちをする子供が出てきた
⑤友達の失敗を笑ったり，休み時間にけんかしたりすることが増えてきた
⑥係活動がしっかりできていないことが目についてきた
⑦掃除などで嫌な役割の仕事は，一部の子どもに押し付けられている
⑧学級の給食台やごみ箱など，皆で使用する物の管理が乱雑になってきた
⑨教室等に飾ってある図工や習字の作品に，小さくいたずらがしてある
⑩２～３人の子どもが固まり，コソコソと話し合っている光景が増えてきた

ケース２

①グループ活動や学級全体での活動量が低下し，子どもたちのやる気が落ちてきたように感じる
②教師の注意を引くための，悪ふざけなどの試し行動をする子どもが２～３割いる
③授業中の私語が多くなり，教師が全体に話していても私的な話題をはさんでくる子どもがいる
④ルールを違反したとき，それを反省するよりも，個人的に許してほしいと教師に懇願する子どもが２～３割いる
⑤掃除のロッカーなど，皆で使用する物が乱雑になり，使いっぱなしになっている
⑥係活動や給食当番の仕事がだらしなくなってきた
⑦教師が全体に説明した後に，何をやるのかもう一度個人的に聞いてくる子どもが２～３割いる
⑧あいさつをきちんとする，チャイムを守るなどのルールが乱れている子どもが２～３割いる
⑨２～３人の子どもが固まり，ヒソヒソ話をしている場面を見ることが多くなった
⑩教師に他の子どもやグループのことを言い付けにくる子どもが増えた

ネットワーク型支援チーム

□　函館市教育委員会　学校教育部　教育指導課　0138-21-3557
□　函館市南北海道教育センター　0138-57-8251
□　函館市こころの相談員　0138-57-6644，0138-57-3009
□　函館市スクールソーシャルワーカー　0138-57-8261
※上記４チーム共通：毎週月曜日～金曜日（祝日をのぞく）８：45～17：30
□　函館市子ども家庭センター子どもなんでも相談 110 番　0138-32-3192
・月曜日８：45～19：00，火～金曜日８：45～17：30
・子ども専用電話　0800-800-0879
・子ども専用ページ　https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/inquiry-jisedai/

家庭や地域と連携した対応

□　函館市ＰＴＡ連合会からのメッセージ

学級がうまく機能しない状況にならないためには，私たち保護者が学校としっかりと連携し，学校と力を合わせて子どもたちを育てていくことが肝心です。皆さんにお願いしたいのは，学校に対するポジティブなアプローチです。学級担任の先生に「協力するよ」や「いつでも学校に行くよ」などの声掛けだけでも十分だと思います。すべての子どもたちのために，建設的なアクションをお願いいたします。